

報道関係者各位

楽天証券とドイツ証券、 「円建て FTSE ベトナム指数連動社債」の 販売・提供を開始

【2007年11月6日、東京】— 楽天証券株式会社（所在地：東京都港区、社長：楠 雄治）とドイツ証券株式会社（所在地：東京都千代田区、社長：デイビッド・ハット）は、この度、日本の個人投資家を対象にベトナム株式市場の動向に連動する円建て指数連動社債を販売・提供いたします。

楽天証券とドイツ証券がこの度、日本の個人投資家向けに販売・提供するのは、ドイツ銀行ロンドン支店（格付け：ムーディーズAa1、スタンダード&プアーズAA）が発行する「ドイツ銀行AGロンドン2012年12月4日満期円建てFTSEベトナム指数連動社債」です。発行総額は100億円、販売単位は10万円以上10万円単位、売り出し期間、発行日、受渡日、最終償還日はそれぞれ、2007年11月6～22日、2007年12月3日、2007年12月4日、2012年12月4日となっています。

FTSE ベトナム株式指数は、世界有数の新聞社であるフィナンシャル・タイムズ社とロンドン証券取引所の合弁会社である FTSE 社が設定した指数です。この度の FTSE ベトナム指数連動社債は、同指数を円換算した指数のパフォーマンスに連動するものです。債券は途中売却が可能です。債券価格の計算に際しては、債券の保有期間に応じてコスト（有価証券の売買手数料や各種事務費用等を含む）が差し引かれます。

ベトナムは、VISTA 諸国の一角として 2005 年以降、年率 8% を超える経済成長を遂げ、現在高い注目を浴びています。しかしながら、社会主義経済体制にあるため未だ多くの企業が国営であり、また株式市場も取引時間が短く外国人投資家にとってアクセスが難しいのが現状です。こうしたなか、ベトナム政府は今後 5 年以内に多数の企業・金融機関を株式会社化する方針を打ち出しており、経済だけでなく株式市場もさらに発展していくことが見込まれています。

楽天証券社長の楠雄治の当債券の提供に関する考え方は以下の通りです。「個人投資家のグローバル投資に対するニーズが急速に高まるなか、弊社は、日本株式だけでなく米国株式、中国株式、そして海外 ETF 等グローバル投資商品の拡充を業界に先駆けて進めてまいりました。この度はドイツ証券の協力により、ベトナム株式市場のパフォーマンスに連動する投資商品をラインナップに加えました。今後も、日本の個人投資家の皆さまにさらに多くの“世界への投資機会”をご提供できるように全力で取り組んでいく方針です。」

また、ドイツ証券株式会社グローバル・マーケッツ統括本部長のヘンリー・リショットは、「この度、ネット証券として日本の株式市場をリードする楽天証券と協力し、ベトナム株式市場の動向に連動する投資商品を開発・提供することが出来、大変光栄に思います。ドイツ証券は、ドイツ銀行グループがグローバルに培ったネットワークや専門性を駆使した金融商品の開発・提供に力を注いでおり、この度の FTSE ベトナム指数連動社債もその一環です。今後もグローバルなノウハウを活かし、日本の投資家の皆さまの幅広いニーズにお応えしていきます」と述べています。

以上

楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号
加入協会：日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会
www.rakuten-sec.co.jp

ドイツ証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第117号
加入協会：日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会
www.db.com/japan

楽天証券株式会社は、楽天グループの金融事業の中核を担うインターネット専門証券会社であり、格安な手数料、業界の定番ともいえるトレーディングツール「マーケットスピード」、そして海外投資をはじめとする豊富な商品ラインを背景に、2007年9月末時点で70万口座を超える顧客基盤をもつ大手ネット証券の一角です。お客様からの信頼を最大の価値であると認識し、常にお客様の立場を発想の原点とした高品質で革新的なサービスを提供してまいりたいと考えています。

ドイツ銀行グループは、グローバル市場で主導的な地位を占める投資銀行であり、個人顧客ビジネスにおいても収益を生む強固な事業基盤を確立しています。ドイツおよび欧州における圧倒的な強みを背景に、北米やアジア、主要新興国において、力強い成長を遂げています。ドイツ銀行グループの総従業員数は7万7,920人にのぼり、世界75カ国で幅広い金融サービスを提供しています。ドイツ銀行グループは、競争の激化するグローバルな市場を舞台に、常に前進を続けるお客さまのニーズに徹底的にお応えしていくことが、株主の皆さまに価値を創造し、私たち自身の成長につながると考えています。

日本においては1,328名の従業員を擁し、ドイツ証券株式会社（代表取締役社長：デイビッド・ハット）、ドイツ銀行東京支店（在日支店代表兼東京支店長：相内 泰和）、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社（代表取締役社長：関崎司）、DB信託株式会社（代表取締役社長：北瀬 啓治）を通じ、企業金融、投資銀行業務、プライベートバンキング、資産運用などの広範なサービスを提供しています。

リスクについて：

「ドイツ銀行AGロンドン2012年12月4日満期円建てFTSEベトナム指数連動社債」は、日本円で算出されるFTSE Vietnam Total Return JPY Index（ベトナム株式指数）のパフォーマンスに連動した債券です。従って、ベトナム社会主義共和国の株式市場の動向やその他のリスク要因により影響を受け、元本を割り込む可能性があります。主なリスクは以下の通りです。

- 元本リスク
- 為替変動リスク
- 投資利回りリスク
- 不確実な流通市場
- 信用リスク
- 新興国市場特有のリスク

その他の留意事項：

本リリースは、楽天証券株式会社ならびにドイツ証券株式会社が「ドイツ銀行AGロンドン2012年12月4日満期円建てFTSEベトナム指数連動社債」の発行についてお伝えすることのみを目的として作成したものです。当該社債は、所定のフィー（手数料）等が発生する仕組みとなっています。また、「リスクについて」で記述されている通り、市場や為替、経済動向、価格の変動等により、また、内包される財務、法律、税務、会計上などのリスクにより、損失を生じるおそれがあります。当該商品への実際の投資にあたっては、「目論見書」並びに「契約締結前書面」等をよくお読みになり、内容についてご理解・ご承諾のうえ、お客様ご自身のご判断で投資いただくようお願い致します。